

指 導 室

教 職 員 係
指 導 係

教 職 員 係

1 職員の状況

(1) 小学校

11. 5. 1 現在 (単位: 人)

学校	教科等													指導主事
	校長	教頭	全科	理科	音楽	図工	家庭	養護	心障学級	日本語学級	事務	合計		
一 小	1	1	18		1	1	1	1	3	2	1	30	1	
二 小	1	1	21	1	1	1		1	3		1	31		
三 小	1	1	18	1	1	1		1			1	25		
四 小	1	1	12	1	1			1			1	18		
五 小	1	1	12	1	1	1		1			1	19		
六 小	1	1	16	1	1	1		1			1	23		
七 小	1	1	17	1	1	1		1			1	24		
合 計	7	7	114	6	7	6	1	7	6	2	7	170	1	

(2) 中学校

11. 5. 1 現在 (単位: 人)

学校	教科等																指導主事	
	校長	教頭	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保・体		技術	家庭	英語	養護	心障学級	事務		合計
									男	女								
一 中	1	1	4	3	3	3	2	2	2	1	1	1	3	1	1	1	30	1
二 中	1	1	4	3	4	3	2	2	2	1	1	1	3	1		1	30	
三 中	1	1	3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	3	1		1	24	
合 計	3	3	11	9	10	8	5	5	5	3	3	3	9	3	1	3	84	1

2 人 事

平成11年度中に異動した教職員

(1) 小学校

事 由	職 名	人 員
転 出	校 長	1 人
	教 頭	1
	教 諭	11
	事 務	2
退 職	教 諭	4
転 入	校 長	1
	教 頭	1
	教 諭	17
	事 務	1
採 用	教 諭	2
	産休補助教員	2
	育休補助教員	3
	講 師	21

(2) 中学校

事 由	職 名	人 員
転 出	教 頭	1 人
	教 諭	9
退 職	教 諭	1
転 入	教 頭	1
	教 諭	12
	事 務	1
採 用	産休補助教員	1
	育休補助教員	2
	講 師	32

3 給 与 等

市立小・中学校教職員給与等のうち、給料、諸手当、講師報酬については、本市から提出された給与関係通知書に基づき、東京都より支給されるが、教職員旅費については、東京都から本市に執行委任された予算で支給事務を行っている。

平成11年度中に執行した予算の額は、次のとおりである。

教職員旅費

区 分	延 人 員	執 行 委 任 額	決 算 額
小 学 校	1,276人	7,252,000円	5,936,916円
中 学 校	549	5,366,000	4,355,792
合 計	1,825	12,618,000	10,292,708

指 導 係

1 指導関係事業

(1) 学校訪問

- ・指導主事が随時訪問し、学校長をはじめ教職員と協議懇談することにより、学校のかかえる問題点を解明し、指導・助言をした。
- ・要請により研究会等に参加し、指導・助言をした。

(2) 研修会

平成11年度は、次の研修会を開催し、教職員の資質の向上を図った。

ア 学校経営研修会	2回
イ 教頭研修会	3回
ウ 人権尊重教育研修会	3回
エ 健康安全教育研修会	1回
オ 道徳教育研修会	2回
カ 学級経営研修会	3回
キ コンピュータ実技研修会	12回
ク 初任者研修会	20回
ケ 現職研修1部	6回
コ スクールカウンセラー研修会	6回
サ 心身障害教育研修会	1回
シ 進路指導研修会	1回
ス 国際理解教育研修会	1回

(3) 音楽鑑賞教室

市立小・中学校児童・生徒の音楽鑑賞教室を、オーケストラ・合唱両部門各1回市民会館において開催した。

(4) 演劇鑑賞教室

市立小・中学校児童・生徒の演劇鑑賞教室を、次のとおり①は自校体育館、②、③は市民会館において開催した。

小学校 ①劇団 童夢

演目 「泣いた赤おに」

②劇団 風の子

演目 「おれがあいつで あいつがおれで」

中学校 ③劇団 現代座

演目 虹の立つ海

劇団 未踏

演目 森のロレフ

(5) 教育研究奨励、教育研究委託及び事業委託

教育研究奨励をするとともに教育研究及び事業を委託し、教職員の使命の自覚を促すとともに、資質の向上を図った。

ア 教育研究奨励

(ア) 福生市教育研究奨励校

福生第三小学校

研究主題「生き生きと学び、生活する児童を育てる」

福生第七小学校

研究主題「環境」について考える子を育てる

(イ) 校内教科等研究校

福生第二小学校

研究主題「自ら学ぶ力を伸ばす児童の育成」

福生第六小学校

研究主題「自ら考え、実践していく力を育てるための指導の工夫」

福生第二中学校

研究主題「地域の教育力を生かした魅力ある授業の創造」

(ウ) グループ及び個人研究

6グループ（福生第一小学校・図工教育研究グループ、福生第二小学校・図書研究会、福生第二小学校・心障教育研究会、福生第四小学校・音楽教育研究会、福生第五小学校・第五小学校図書館部、福生第五小学校・音楽表現グループ）

6人（4人の教職員と東京都教育研究員含むと2人の指導主事）

イ 教育研究委託

(ア) 学校経営研究委託（校長会、教頭会）

(イ) 教科領域等研究委託（教務主任会、生活指導連絡会）

(ウ) 心身障害教育研究委託

(エ) 社会科副読本作成研究委託

(オ) 人権尊重教育推進研究委託

(カ) コンピュータ教育推進研究委託

(キ) ボランティア活動推進教育研究委託

(ク) 国際理解教育研究委託

(ケ) 総合的な学習の時間作成研究委託

ウ 事業委託

(ア) 中学校進路指導委託

(イ) 演劇鑑賞教室委託

(ウ) 音楽鑑賞教室委託

(6) 指導関係資料の刊行

ア 学校教育指導要覧

イ 研究紀要

ウ 福生市の地図

(7) 心身障害教育の推進

ア 心身障害学級在級人数

11.5.1 現在

学 級 名	児 童 ・ 生 徒 数
一小心身障害学級（ひまわり学級）	13人
二小心身障害学級（くまがわ学級）	12
一中心身障害学級（8組）	2

イ 心身障害教育運営委員会

心身障害教育の振興と充実を図るため、市立小・中学校の校長、教諭、PTA会長等を構成員として、心身障害教育運営委員会を設置しており、平成11年度は、2回開催した。また、運営委員会の目的達成のため実行委員会及び庶務担当会議を各5回開催した。

(8) 外国人英語教育指導員

国際理解教育推進の一事業として外国人英語教育指導員を配置し、英語の授業において、指導員が担当教諭の助手として発音を中心に生徒を指導した。

・指導時間 391時間

2 教育相談関係事業

(1) 教育相談室

ア 来室相談件数

(単位：件)

相談内容		学年等		幼児		小1		小2		小3		小4		小5		小6		中1		中2		中3		高・校 有・職		小計		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		男
性格・行動に関するケース	不登校	1		1						1	1		2	1	1		1	2	1	1	2						9	6	15
	集団不適應			2			1	3																			5	1	6
	怠学																												
	落ち着きなし																												
精神・神経に関するケース	言葉の障害																												
	神経症等	1												1										1		1	2	3	
知能・学業に関するケース	知恵おくれ																												
	学習法等																												
進路・適正に関するケース	就学相談	1	1																							1	1	2	
	一般進路	2		1										1	1									3		8		8	
いじめ			2		1					1																4		4	
その他			2	1		1	1						1										1	1		5	4	9	
合計		5	1	8	1	1	2	5	1	1	2	3	2	1	1	3			1	1	2	1	3	2	33	14	47		

イ 終結までの延面接回数

区分	回数	1回	2	3	4	7	8	9	10	12	14	16	24	合計
件数		26件	5	2	2	2	1	3	2	1	1	1	1	47
延面接回数		26回	10	6	8	14	8	27	20	12	14	16	24	185

ウ 電話相談件数

(単位：件)

相談内容		学年等		幼児		小1		小2		小3		小4		小5		小6		中1		中2		中3		高・校 有・職		小計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
性格・行動に関するケース	不登校											1					1		1	1	2					4	2	6
	集団不適應						1								1											2		2
	怠学																											
	落ち着きなし						1										1									2		2
精神・神経に関するケース	言葉の障害																											
	神経症等																							1		1	1	
知能・学業に関するケース	知恵おくれ																											
	学習法等			1				2																		3		3
進路・適正に関するケース	就学相談		1																								1	1
	一般進路			1				1							2							1	5		8	2	10	
いじめ			2			1	1												1						4	1	5	
その他			3			1	1					1		1								1	4	1	10	3	13	
合計		1	6	1	1	1	5	2	1	1		2		4	1	1	1	2	2	2	9	2	33	10	43			

エ 終結までの延電話回数

区分	回数	1回	2	3	合計
件数		37件	3	3	43
延電話回数		37回	6	9	52

(2) 学校相談室

ア 来室相談件数

(単位：件)

相談内容		学年等		幼児		小1		小2		小3		小4		小5		小6		中1		中2		中3		高・校職有		小計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
性格・行動に関するケース	不登校																					1					1	1
	集団不適應			1						1		1	2			1					2	1	5			5	9	14
	怠学																					4	5			4	5	9
	落ち着きなし					1																	1			2		2
	非行傾向																						3	8		3	8	11
精神・神経に関するケース	言葉の障害																											
	神経症等																											
知能・学業に関するケース	知恵おくれ									1																1		1
進路・適正に関するケース	学習法等																											
	就学相談																											
	一般進路																						6			6	6	
いじめ																												
その他				1	1					1			8	3	2				2		3	1	8	1		7	24	31
合計				2	1	1				3		1	10	3	2	1	2				6	10	32	1		22	53	75

イ 終結までの延面接回数

区分	回数	回数														合計
		1回	2	3	4	5	6	8	9	13	16	23	35	62		
件数	29件	9	6	7	2	8	5	2	1	1	2	2	1	75		
延面接回数	29回	18	18	28	10	48	40	18	13	16	46	70	62	416		

ウ スクールカウンセラー相談件数

(単位：件)

相談内容	福生第一中学校				福生第二中学校				福生第三中学校				合計					
	生徒	保護者	生徒と保護者	先生	生徒	保護者	生徒と保護者	先生	生徒	保護者	生徒と保護者	先生	生徒	保護者	生徒と保護者	先生		
不登校	1	20	2	16		21	1	6	4	7		4	20	5	48	7	42	
友人関係		1			11	6		12	44	1		2	55	8			14	
集団不適應	41			16	12	6		11		1			53	7			27	
問題行動等	5			4	6	3		5	3				14	3			9	
性格・行動	6			3		2		2	1	1			7	3			5	
情緒不安定	7			3		3		2	10	5			17	8			5	
家庭・家族の問題					6	17		4	11	4			17	21			4	
いじめ	5	1		2	1			2	5	1		1	11	2			5	
その他				19	9	4		3	2	65	13		36	74	17		3	57
小計	65	22	2	63	45	62	4	46	143	33	4	59	253	117	10		168	
合計	152				157				239				548					